

公明党 文京区議団 新体制でスタート!!

5月30日に開催された議会運営委員会において、公明党文京区議団5名の各議員が下記の通り選出されました。住みよい街・人にやさしい文京のために全力で取り組んでまいります。



■松丸まさし

総務区民委員会理事、議会運営委員会理事、災害対策調査特別委員会委員長、地域振興・まちづくり調査特別委員会理事



■岡崎よしあき

文教委員会委員長、自治制度・行財政システム調査特別委員会理事、地域振興・まちづくり調査特別委員会委員



■若井のりかず

建設委員会理事、議会運営委員会副委員長、災害対策調査特別委員会理事、議会広報小委員会委員長、意見書等調整小委員会委員



■渡辺とも子

厚生委員会理事、少子高齢社会対策調査特別委員会副委員長



■田中かすみ

文教委員会理事、少子高齢社会対策調査特別委員会理事

田中かすみ議員、初の代表質問

平成23年 第二回定例会において、田中かすみ議員が公明党文京区議団を代表して、初めての一般質問を行いました。答弁の内容は次の通りです。

防災行政無線の充実について

問 防災行政無線について、防災無線空白地域の解消、テレビの緊急地震速報のように放送前に警報音を鳴らし注意喚起を促す等の改善をするべき。

区長の答弁 公園等に設置されている屋外スピーカーが高層ビルやマンションの反響等により、聞こえにくいというご指摘があるとは承知している。今後、地域の声を踏まえて個別に対応するほか、明瞭で聞きとりやすい話し方を工夫するなど、改善に努めていく。



防火対策について

問 根津・千駄木地域の住宅密集地域の防火対策として、消防バイクの導入と自主防災が重要となる初期消火にあたり、水道水を直接利用でき、扱いも簡便な「簡易水道消火装置」の設置を推進してほしい。



区長の答弁 根津・千駄木地域など住宅密集地域での初期消火の有効性を含め、消防署の見解を聞いてくる。簡易水道消火装置については、自助の観点から有効な対策の一つと思われるので、区民防災組織等活動助成金の対象であることを、各町会に周知していく。

IT事業について

問 区内ならどこでもインターネットができるWi-Fi化を含め、若い世代向けのIT事業の取り組みを始めるべき。

区長の答弁 Wi-Fi等の技術を活用した公衆無線LANの利用に関しては、これまでも研究してきた。今後は、セキュリティ上の対応等も含めて、区内の地域情報化について検討していく。また、携帯電話からの電子申請やマルチペイメントなど、若者をはじめ、区民が利用しやすいIT事業について、「第4次電子自治体推進プラン」に基づき推進していく。

